

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(5)-ア	高齢者が生き生きと暮らせる地域づくり	施策	②住み慣れた地域で暮らせる環境づくり
			施策の小項目名	○住宅におけるバリアフリー化の促進
主な取組	住宅リフォーム助成事業		対応する成果指標	人口10万人当たりの認知症サポーター数
施策の方向	・高齢者が既存住宅に住み続けられるよう、関係市町村と連携の下、既存住宅のバリアフリー改修等の支援に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
県および市町村は既存住宅の質の向上を目的に、市町村はリフォーム実施者に対して助成を、県は助成事業を実施する市町村を支援する。	県,市町村	住宅リフォーム工事へ補助事業の実施		
		住宅リフォーム助成戸数(累計)		
		400件	400件(800件)	400件(1,200件)
担当部課【連絡先】	土木建築部住宅課 【 098-866-2418 】		関連URL	<a href="https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/doboku/jutaku/kikaku/rifomo.html">https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/doboku/jutaku/kikaku/rifomo.html</a>

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	沖縄県住宅ストック活用市町村助成支援事業			予算事業名	沖縄県住宅ストック活用市町村助成支援事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
内閣府計上	補助	42,548	41,660	内閣府計上	補助	50,985
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
助成事業を実施する市町村に対する補助事業を実施し、支援を受ける市町村が11市町村、支援を受けるリフォーム件数が216件であった。				助成事業を実施する11市町村に対する補助事業を実施する。		

活動指標名	住宅リフォーム助成戸数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
		355件	371件	326件	400件	81.5%	概ね順調

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

本事業は執行率が95%以上と高い割合となっている。また、過去3年間における支援戸数合計は目標値1,200件に対して実績値が1,052件 (87.6%) となっており、実施状況は「概ね順調」と考えている。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
本事業を実施する市町村数を増やししながら、支援戸数を増やしていくことが必要と考える。	県住宅課で実施している「住まいの情報」による県民向け周知や、市町村担当者への周知などの取り組みにより、令和6年度から新たに事業を実施する市町村が1つ増え、取り組み市町村数が12市町村となる予定である。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制 (内部要因)	住宅リフォームは工事内容が幅広いことから、補助対象工事の有無に関する市町村問い合わせが多い。円滑に事業を進めるために補助事例集を作成する必要がある。	④ 創意工夫による取組の改善 (合理化・効率化)	過去の問い合わせに関する事例集を作成することで、円滑に事業が進められるよう改善を図る。